

ホームページアドレス  
http://www.city.shirakawa.fukushima.jp/  
☎=問い合わせ先  
内=内線番号  
◇本庁舎 八幡小路7-1 ☎21111/Fax272577  
◇表郷庁舎 表郷金山字長者久保2 ☎22111/Fax22234  
◇大信庁舎 大信増見字北田58 ☎462111/Fax462409  
◇東庁舎 東釜子字殿田表50 ☎342111/Fax343584

## 募集

### 出逢い&ふれあいの会 企画委員

市と西白河郡各町村では、結婚を希望する男女の出逢いの場を演出する「出逢い&ふれあいの会」を実施しています。このイベントの企画・運営に協力していただけるボランティアを募集します。

- 活動内容 イベント(年2回実施予定)の企画運営
- 募集人員 若干名
- 資格 満20歳以上の方で、

月1回程度の企画委員会に参加できる方

- 申込期限 3月31日(月)まで
- 申し込み・問い合わせ先 本庁舎地域支援課 内2257

### 国家公務員採用試験

人事院では、国家公務員採用総合職試験および一般職試験を実施します。なお、申し込みはインターネットで行ってください。

#### 《総合職試験(大学院卒者・大学卒程度)》

- インターネット申込受付期間 4月1日(火)～8日(火)
- ※開始日の午前9時から
- 第1次試験日 4月27日(日)
- 《一般職試験(大学卒程度)》
- インターネット申込受付期間 4月9日(水)～21日(月)
- ※開始日の午前9時から
- 第1次試験日 6月15日(日)
- ※受験資格など、詳しくは人事院のホームページをご覧ください。お問い合せください。
- ☎人事院東北事務局 ☎022-2211-2022 / ホームページ <http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>

### 国税専門官採用試験

仙台国税局では、国税専門官採用試験を実施します。

- 資格 ①昭和59年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた方 ②平成5年4月2日以降に生まれた方で、大学を卒業した方または平成27年3月までに卒業する見込みの方など
- 受付期間 ▼インターネットによる申し込み 4月1日(火)～14日(月) ▼郵送・持参に

### ごみの適正な「分別」と「排出」にご協力を

ごみ集積所は、利用する地域単位での管理となっていて、違反ごみが出されると、管理をする方に多大な迷惑が掛かります。違反ごみをなくし、市民の皆さんが気持ちよく利用できるよう、また、環境保全のためにも、ごみの適正な「分別」と「排出」にご協力をお願いします。

《ごみの出し方》  
ごみは指定袋に入れて収集日の午前8時30分までに、指定の集積所に出してください。

粗大ごみは、クリーンセンターに自己搬入するか戸別収集により処分してください。

《集積所に出せないごみ》  
法律で、次のごみは集積所に出すことが出来ません(細かく砕いても回収できません)。それぞれの処分方法に従い、正しく処分してください。

- テレビ・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・衣類乾燥機・エアコン 処分の際にはリサイクル券が必要となります。郵便局でリサイクル券を購入のうえ、自己搬入または戸別収集により処分してください。
- 農薬の空容器 家庭菜園やガーデニングなどで使用した農薬の空容器は、本庁舎生活環境課または各庁舎市民福祉課で無料回収しています。キャップや容器をしっかりと洗浄したうえで、毎月1日、15日(回収日が祝祭日の場合は翌日)に持参してください。

《平成26年度ごみ収集カレンダー》  
ごみの収集日や分別の方法が分かる「ごみ収集カレンダー」を町内会を通じて各家庭へ配布します。カレンダーは、本庁舎生活環境課・各庁舎市民福祉課にもありますので、必要な方は各窓口にお越しください。

☎本庁舎生活環境課 内2165 / 各庁舎市民福祉課 表郷 ☎2113 大信 ☎463974 東 ☎342113

## 案内

### 「ふれあいパス」の更新

高齢者・障がい者の方に交

よる申し込み 4月1日(火)・2日(水)

- 第1次試験日 6月8日(日)
- ※申込方法など、詳しくはお問い合わせください。
- 申し込み・問い合わせ先 仙台国税局 ☎022-2211-263

付している「白河市ふれあいパス」の有効期限は、3月31日(月)までです。

引き続き市循環バス(こみねっと)、表郷地域巡回バス、大信地域自主運行バスおよび東地域巡回バスを利用される方は、更新の手続きをしてください。

- 受付開始日 3月3日(月)
- 更新に必要なもの ご利用中の「ふれあいパス」と健康保険証など本人確認ができるもの(障がい者の方は交付されている手帳)

### 国民年金保険料の後納制度

後納制度は、過去10年間に納め忘れた国民年金保険料を納付できる制度です。後納をすること、将来の年金額を増やせるほか、年金を受給できなかつた方でも受給できる場合があります。制度の期限は平成27年9月30日までです。お早めにお申し込みください。

《申し込みをした方》  
後納保険料は、納付書に記載の使用期限(3月31日)までに納付してください。使用期限を過ぎた場合は、新たな加算額による納付書を発行します。ご連絡ください。

※10年から1か月を超えた保険料は後納できません。詳しくはお問い合わせください。

☎国民年金保険料専用ダイヤル ☎0570101105

- 申し込み・問い合わせ先 本庁舎高齢福祉課 内272
- 2 / 各庁舎市民福祉課 表郷 ☎2114 大信 ☎462114 東 ☎342116

### もうお済みですか? 自動車、軽自動車の変更手続き

自動車税、軽自動車税は、毎年4月1日現在の車検証に登録されている内容で課税されます。使用していない、住所が変わった、他人に譲渡したなど、登録内容に変更が生じた場合は、3月末までに必ず所定の手続きをしてください。

もし、移転や抹消の登録が行われていないと、平成26年度分も今年度と同様に課税されることになりますので、ご注意ください。

なお、3月下旬は手続き窓口が大変込み合いますので、お早めに手続きをしてください。

区分	自動車税(県税)	軽自動車税(市税)	
分類	・251cc以上のバイクを所有している方	・126cc以上250cc以下のバイクを所有している方 ・軽自動車を所有している方	・原動機付き自転車 ・125cc以下のバイク ・小型特殊自動車を所有している方
注意事項	◎納税通知書は5月上旬に発送する予定です。 ◎被災された方には、県税の特例措置により減免等が受けられる場合がありますので、ご相談ください。	◎軽自動車税には月割課税はありません。4月2日以降に名義変更しても1年分の軽自動車税が課税されます。 ◎納税通知書は5月中旬に発送する予定です。	
移転・抹消登録などの窓口	福島運輸支局登録部門 ☎050-5540-2015 白河自家用自動車協会 ☎233850	福島運輸支局登録部門 ☎050-5540-2015 白河自家用自動車協会 ☎233850	県軽自動車協会 ☎024-546-2577 白河自家用自動車協会 ☎233850
問い合わせ先	県南地方振興局県税部 課税第二チーム ☎231519	本庁舎課税課 内2128・2129 各庁舎総務課 表郷 ☎22112 大信 ☎462113 東 ☎342112	

※身体、知的、精神に障がいがある方で、一定の要件が満たされている場合は、申請により自動車、軽自動車のどちらか一台に限り減免されます。詳しくは、それぞれの窓口までお問い合わせください。

# 案内

## 異動の手続きを忘れずに

転勤や就職・進学などで住所が変わる場合には、住所異動届出が必要です。  
 転出はあらかじめ届け出し、転入は転入してから14日以内に届け出をしなければなりません。これらの届け出は忘れずにお願います。

### 《異動の手続き》

●届出義務者 ▼原則、本人または世帯主 ▼親権者や委任を受けた代理人でも可能  
 ●届出に必要なもの 住基カードや運転免許証など顔写

真付きの身分証明書（お持ちでない方はお問い合わせください）と、転入者は転出証明書、転出者は国民健康保険証、印鑑登録証など  
 ●届出場所 本庁舎市民課・各庁舎市民福祉課・各行政センター（受付は、平日午前8時30分から午後5時15分まで）  
 ●本庁舎市民課 内2158  
 ●各庁舎市民福祉課 表郷 ☎2113 大信 ☎463974 東 ☎2113

## まちかど伝言板

### 1つども坐禅会

春休みに坐禅体験をしてみませんか。  
 ●日時 3月25日(火)／午前11時～午後1時  
 ●会場 大統寺本堂（馬町）  
 ●対象 小・中学生  
 ●参加料 無料 ※おかゆを用意しています。  
 ●定員 30人 ※先着順  
 ●申込方法 電話・FAX・Eメールでお申し込みください。  
 ●申し込み・問い合わせ先

大統寺 ☎2723 / FAX ☎731 / Eメール soutetsu7@yhb.ne.jp

### 中心市街地活性化事業

#### ミニコンサート

《マリンバ 渡辺真里子／ピアノ 斉藤牧恵》  
 ●日時 3月23日(日)／午後4時～5時  
 ●会場 えきかふえSHIRAKAWA（郭内）  
 ●入場料 無料  
 ●福島県ミニコンサート実行

### 3月定例研修会

●日時 3月26日(水)／午後6時30分～8時  
 ●会場 市立図書館地域交流室（道場小路）  
 ●内容 私の人生と宗教  
 ●講師 大統寺住職 渡辺宗徹氏  
 ●入場料 500円  
 ●(財)立教志塾 ☎1427

白河のシンボルとなる道路 まもなく開通！

白河のシンボルとなる道路のオープニングセレモニー  
 〈白河駅白坂線・一番町大工町線（大工町工区）完成記念〉

■日時 3月23日(日)／午前11時から  
 ■場所 白河駅白坂線路上（大工町）  
 ■内容 開通式、道路愛称発表、記念イベント等  
 ■問い合わせ先 都市計画課 内2282

新風亭 人力車 も登場するよ！  
 白河新道組同好会 甘酒 サービス！  
 市公認 キャラクター タルライザー しらかわん も登場するよ！

委員会 遠藤 ☎090-1496-7610



市長の手裡え帖

## 『笑顔のもてなし清掃』

白河市長 鈴木 和夫

アジアの大躍進が始まっている。あらゆるものを、いっぺんに飲み込もうとする躍動感に満ちている。100年かけて段階的に進むところを、途中を飛ばして追いつこうとする。中国では、固定電話が普及する前に、一挙に携帯電話・スマートフォンに切り替わった。いきおい、生活レベルの向上に、社会資本や公共システムの整備がついていけない。鉄道・地下鉄・モノレール、電気・水道・衛生、さらには政治・行政制度まで、急ぎ必要としている。そこで技術やシステムの輸入となり、日本や欧米のビジネス・外交の大きなチャンスとなっている。経済の発展は人・ものの広域活動を促し、高速鉄道・道路、航空の需要が増す。特に、短時間で大量の人を運ぶ高速鉄道は、各国で競いあうように建設されつつある。

「新幹線」は世界の最高水準にある。速くて正確、揺れの少なさ、地震等への高い対応力。優れた技術と鉄道マンの職業力は賞賛に値する。それ故、日本の技術や設備を導入しようとする。しかし、これだけ列車の運行を支えることはできない。安全運転や車両・線路の維持補修、ダイヤ編成、接客等ソフト面の力が欠かせない。ソフトには蓄積された技能や緻密さ、そして使命感が必要。これらは、様々な経験や試行錯誤の中から生まれてくるもので、時間もかかるし、組織的な対応が求められる。

大きくみれば民族性もかわってくる。

ソフトには清掃も入る。このところ、新幹線の清掃が注目を浴びている。「新幹線 お掃除の天使たち」としてミュージカル化されるなど、高い評価を受けている。黒の帽子とストラックスに真っ赤なジャンパー。全員笑顔で姿勢がいい。一列に並び、ホームに入る列車へ深々と礼をする。降りるのを見計らい掃除に着手。列車が着き、折り返すまでの間は12分。降車に2分、乗車に3分、残る7分で清掃する。窓やトイレを磨く、座席下等のごみ処理、座席カバリの交換、忘れ物のチェック。団体や高校生の旅行などは苦勞するといふが、いかなる場合も手際良く処理する。100席ある一車両を原則、一人で見守り持つ。終わると、「お待たせしました」と再度礼をする。何ともいえない清々しさ。プロの仕事振り、礼儀正しさが人の心を揺さぶる。

また、大きな荷物を抱え困っている年配者を助ける。赤ちゃんが泣いている母親の手伝いをする。体調が悪そうな人を気遣う。あるいは、季節の贈りものをしようと、アロハや浴衣を着たり、帽子にハイビスカスの花を飾ったりする。男女兼用のトイレに入れない女性からの訴えを本社につなぎ、女性専用をつくるのに尽力するなど活動の場を広げている。

従来なら「清掃には関係ない」と一蹴された。これが大きく変わった。自分たちの仕事は清掃だけではない。楽しい旅や節目の旅、人生の思い出づくりの手助けをしている。ひとときの、心地よい空間を提供しているという誇りが生まれた。新幹線の掃除部門から、清掃技術サービスを

担う集団へと変身した。

清掃を行っているのはJR東日本の子会社。陽があたる仕事とはいえない。むしろ、きつい、汚い、危険の3Kにあたる。本社から異動を命じられると「何故俺がここに？」という評価。ここで採用された社員も同じ。どうせ精を出しても下積み。与えられたものを淡々とこなすだけ。沈滞した気分が包まれていたという。9年前に着任した役員は「どうせやるなら楽しくやろう」と改革にのり出した。

まずは誇りを持つと呼びかける。こなすのではなく、決められた時間の中で最高の清掃をしよう。快適な空間をつくらう。さわやかな、もてなしをしよう。当初は強い反発があったという。粘り強く、現場で働く人と対話し、説得し、意見を取り入れた。少しずつ実行に移すと「きれいになったね。テキパキしているね」とのほめ言葉が聞こえてくる。次第に不協和音が消えていった。社員から前向きな提案が出るようになり、本社の見る目も変わってきた。まわりから認められると、より高い目標を持つと士気も高まる。自分の仕事に誇りを持ち、働くことの充実感につながる。好循環が生まれた。

噂になり、米国運輸長官が視察し、ドイツ国営放送が取り上げ、日本のマスコミも注目した。現場の力を引き出した経営陣と、呼応した社員の見事な共同作業に学ぶところは多い。これは「自分の仕事にこだわる。より良いものを求める」日本人の土壌に由来しているように思える。紛れもない日本の底力。新幹線の技術に加え、笑顔のもてなし清掃も、輸入したいとの声があがるのは当然かもしれない。